

お手入れのしかた

安全のため、壁スイッチなどの主電源を切り、本体が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（おおむね6ヶ月に1回程度）に清掃してください。
 - 本製品はファンカバーを取り外して掃除ができる仕様となっております。ファンカバーを反時計まわりに羽根キャップを時計まわりに回してゆるめ、取り外すことができます。羽根を本体から取り外してお手入れしてください。ファンカバーは安全のため簡単に外れないように取り付けられています。取り外しの際は本体を抑えながら取り外してください。無理に取り外すと配線器具が壊れてしまう場合があります。
 - 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
※化学ぞうきんを使ってお手入れする際は、使用する化学ぞうきんの注意書に従ってください。製品によっては、プラスチックに悪影響を及ぼす場合があります。
- シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉など揮発性のもので拭いたり、殺虫剤などをかけたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。
 - 羽根、羽根キャップ、ファンカバーの順番に取り付けてください。羽根を取り付ける際はモーター部分とのかみ合わせに注意してください。
- ！警告

●取り付け、取り外しやお手入れの際には、必ず主電源を切る。主電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	49W (LED37W、ファン12W)、常夜灯点灯時：1.1W、待機電力：1.0W
全 光 束	5000ルーメン (白色100%点灯時)
エネルギー消費効率	135.2lm/W (白色100%点灯時)
光 源	LED (交換不可) / 電球色～昼光色
調 光	5段階 (100%→80%→60%→40%→20%)
調 色	5段階 (昼光色→昼白色→白色→温白色→電球色)
風 速	120m/分 (風力最大稼働時 50Hz/60Hz)
風 量 調 節	正回転・逆回転 6段階 (100%→80%→60%→40%→20%→10%)
タ イ マ ー	LED：30分/60分オフタイマー、ファン：1/2/4/8時間オフタイマー
本 体 質 量	約2.6kg
量 数	12畳
本 体 サ イ ズ	(約) 直径550×高さ170mm
付 属 品	専用リモコン、リモコンケース、リモコンケース取付用ねじ×2本、単4形乾電池×2本 (テスト用)、天井取付用ねじ×2本、天井取付用スリーブ×2本、天井取付用小ねじ×2本、天井取付用ワッシャー×2個、保証書付取扱説明書

※LED素子には光色、明るさにバラツキがあるため、同じ型番の商品でも光色、明るさが異なることがあります。 ※LED照明器具の光束維持時間は、40,000時間 (光束維持率70%) です。
※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。

----- (キリトリ線) -----

保 証 書 (持込修理)

品名	ファン付きLEDシーリングライト			★お買い上げ日： 年 月 日		
型番	LE-YF49T12Y-W/K	品番	06-5248 06-5249	保証期間：本体1年間 (お買い上げの日から)		
お 客 様	ふりがな ★お名前					様
	ふりがな ★ご住所 〒 ー					
電話 ()						

修理メモ		
------	--	--

販売店	★住所 店名 電話	印

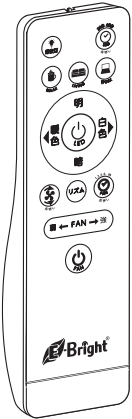
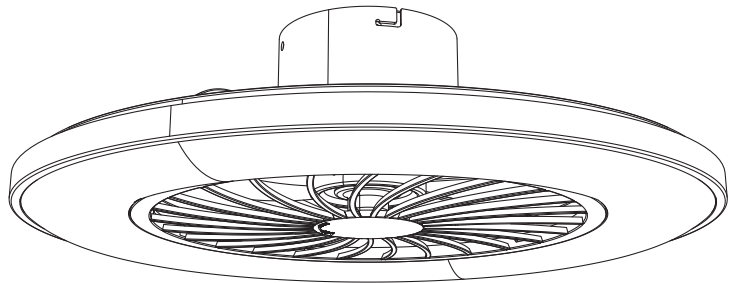
(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

E-Bright® LED照明器具

屋内用照明器具

ファン付き
LEDシーリングライト
12畳用

保証書付



リモコン付

DC
motor
静音・節電

※DCモーター採用で静音・節電

LE-YF49T12Y-W/K

(品番：06-5248 / 06-5249)

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
施工の前・ご使用前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しく施工してください。
この取扱説明書 (保証書付) は、いつでも見ることのできる所に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

LEDシーリングライトの特徴

- 長寿命LED

光源の交換が不要で手間いらずだから、ローコスト!!
- 均一に発光

カバーに影がなく、均一に発光
- 省エネ

蛍光管シーリングライトとの比較
- 低UV

紫外線が少ないので色褪せしにくく、虫も寄り付きにくい
- 目にやさしい

チラツキが少なく目にやさしい

もくじ

ページ

はじめに

安全上のご注意 1

使用上のご注意 2

各部の名称 3

器具を取り付ける前に 4

取り付け上のご注意

取り付けできない天井と配線器具

器具の取り付け方法 5、6、7

器具の取り外し方法 8、9

使いかた

壁スイッチによる操作方法 9

リモコンによる操作方法 10、11

LEDの操作方法

ファンの操作方法

リモコン使用上のご注意

電池の入れかた

乾電池を安全にお使いいただくために

必要なとき

故障かなと思ったら 12

ご使用上に関するお知らせ

愛情点検

無料修理規定 12

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について.... 13

ご使用上に関するお知らせ 13

お手入れのしかた 15

仕様 15

保証書 15

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**警告**「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意**「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。（下記は図記号の一部です）

 してはいけない内容です。

 必ず実行していただく内容です。

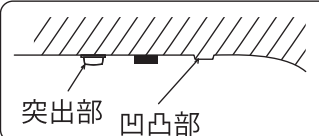
**警告**

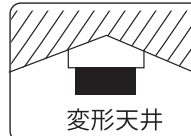
**禁止**

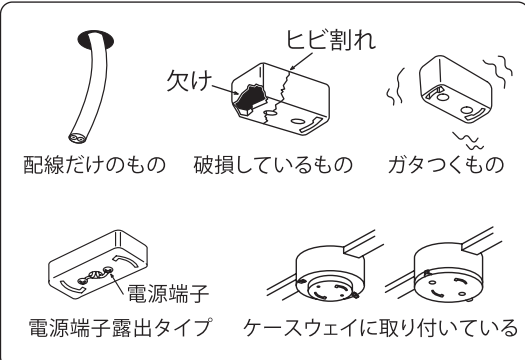
**必ず守る**

**分解禁止**

- 凹凸のある場所に取り付けない。落下によるけがのおそれがあります。

**4ページ** 突出部や凹凸のある天井
- 傾斜した場所・変形した場所に取り付けない。落下によるけがのおそれがあります。

**4ページ** 斜め天井 変形天井
- がたついたり、破損している配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けない。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。**4ページ**



配線だけのもの 破損しているもの ガタつくもの

電源端子 電源端子露出タイプ ケースウェイに取り付いている

- 本体の取り付けは、取扱説明書に従い確実にこなう。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因になります。
- 交流100ボルトで使用する。過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 煙、臭いなど異常を感じたら、すぐに電源を切る。火災、感電のおそれがあります。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止する。速やかに電源を切り、販売店または弊社修理ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する。火災のおそれがあります。
※スイッチの交換には資格が必要です。販売店、工事店に交換を依頼してください。
- 取り付け、取り外しやお手入れの際には、必ず主電源を切る。主電源を切らないと、感電の原因となることがあります。
- 本体のすき間に金属（ヘアピン・針金・クリップなど）を差し込まない。火災、感電の原因となります。
- 落下防止ワイヤーは必ず取り付ける。落下による、けがの原因になります。
- 取り付け取り外しの際は、重量物のため必ず2人以上で作業する。落下による、けがの原因になります。
- 羽根や羽根キャップ、ファンカバーを取り付けずに運転しない。事故・故障の原因になります。
- 本体取り付け時に接続ケーブルをはさまないようにする。感電・火災の原因になります。

**注意**

**禁止**

**接触禁止**

**水ぬれ禁止**

**必ず守る**

- 本体が一部破損したまま使わない。使用を中止し、販売店または、弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
- 温度が高くなるものを器具の下に置かない。器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。火災、本体の変形、落下のおそれがあります。
- この器具は屋内（5℃～35℃）専用です。屋外では使用しない。屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。
- 物をぶつけたり、衝撃をあたえない。落下による、けが・やけどの原因になります。
- LED光源を直視しない。目に悪影響を及ぼす原因になります。
- 風をからだに、長い時間続けてあてない。健康を害することがあります。
- 回転中、ファンの中に指などを入れない。けがの原因になります。
- 髪をファンカバーに近づけすぎない。髪が巻き込まれ、けがをするおそれがあります。
- ファンカバーにハンガー等のものを掛けない。火災・故障の原因となります。

- 点灯中や消灯直後は、本体が熱いので触れない。やけどのおそれがあります。
- 浴室などの湿気の高い場所や屋外で使用しない。火災・感電の原因になることがあります。
- 本体を水洗いしない。感電、故障の原因になります。

- 照明器具には耐用年限があり、設置して8～10年経つと外観に異常が無くても内部の劣化が進行するので、点検・交換する。
点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
※使用条件は周囲温度30℃、一日10時間点灯。（JIS C8105-1 解説による。）

**必ず守る**

- アダプターを天井の配線器具に確実に取り付ける。必ず引掛けシーリングアダプターを「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける。器具落下の原因となります。
- 取り付けする照明器具の質量は、5Kg※以下のものを使用する。器具落下の原因となります。
※本製品の質量は約2.5kgです。
- アダプターを外すときは、引掛け解除ボタンを押しながら反時計方向へ回す。引掛け解除ボタンを押さずに回すと本体が破損して器具落下の原因となります。
- 使用時にアダプター本体が100℃以上にならないような器具、取り付け位置で使用する。強度が弱まる原因となります。また、火災の原因になりますのでご注意ください。
- ファンカバーは確実に取り付ける。落下による、けがの原因になります。
- ファンカバーを取付するときは、羽根キャップをしっかり締めるようにする。本体は確実に固定してから使用する。破損・故障・異音などの原因になることがあります。
- 天井の材質によっては、変色・変形することがあるので十分注意する。光を発し、熱を持つ機器のため、変色・変形の原因になります。

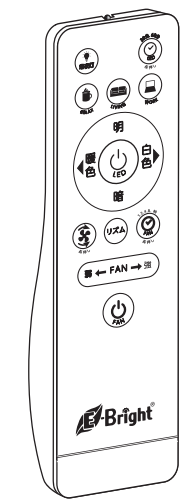
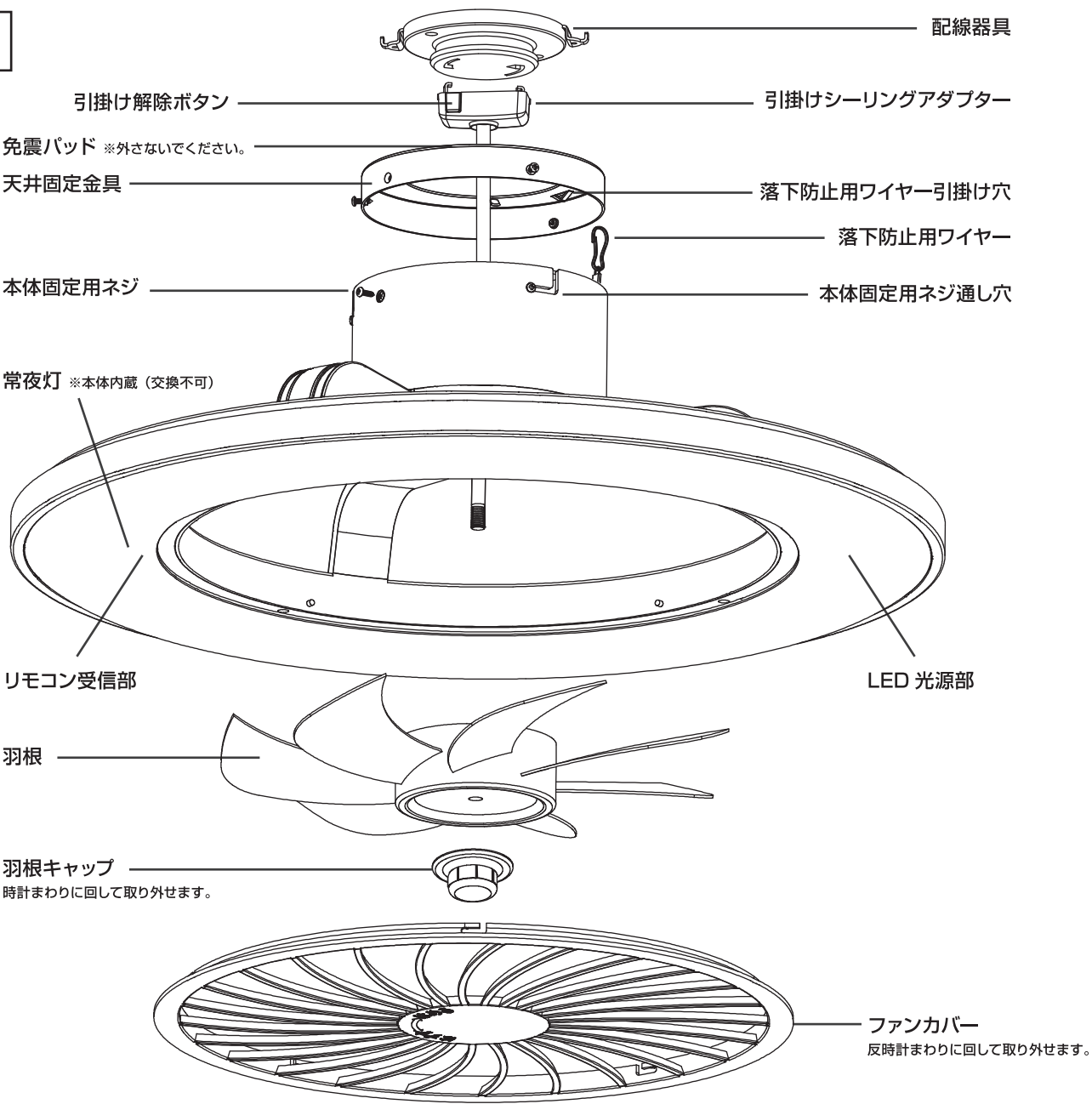
使用上のご注意

- ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くでご使用の場合、雑音が入ることがあります。
- 天井の取り付け面の構造や材質により、取り付け面が変色等を起こす場合があります。長期外出時には壁スイッチを切ってください。（待機電力1.0W）

各部の名称

図は一部簡略化した部品図です。

本体



リモコン

付属品

●保証書付取扱説明書

リモコン

リモコンケース

単4形乾電池×2 ※テスト用

取り付け方法 パターンA

天井取付用 小ネジ×2

天井取付用 ワッシャー×2

取り付け方法 パターンB

天井取付用 ネジ×2

天井取付用 スリーブ×2

器具を取り付ける前に

取り付け上のご注意



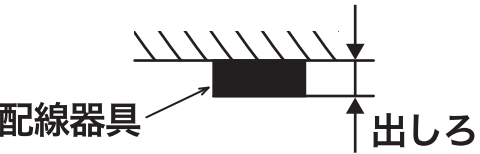
警告

■ 壁付調光器のある回路では使用しない。
本器具を取り付ける電源回路（壁スイッチ等）に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり、使用できません。右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。

調光器の交換工事は電気工事に依頼してください。
（交換には資格が必要です。）

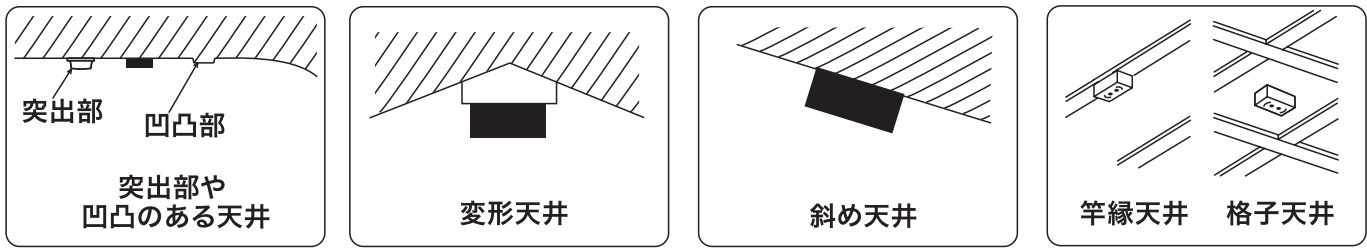
調光機能付			スイッチのみ	
×	×	×	○	○

■ 次の配線器具は、出しろを確認してください。
出しろが22mm以上の配線器具は取り付けられない場合がありますので、販売店・工事店にご相談ください。



取り付けできない天井と配線器具

■ 下図の天井には取り付けできません。



■ 下図の場合は、電気工事店が販売店にご相談ください。



■ 取り付けることのできる配線器具

○ パターンA	△ パターンB
取り付けられる	天井にネジ留めで取り付けられる
埋込ローゼット (10mm以下は取り付けできません。)	角型シーリング
	丸型シーリング
	丸型シーリング

電気工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛けシーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。
器具が落下するおそれがあります。

器具の取り付け方法

安全のため、必ずブレーカーを切ってから行ってください。

**警告**

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

1

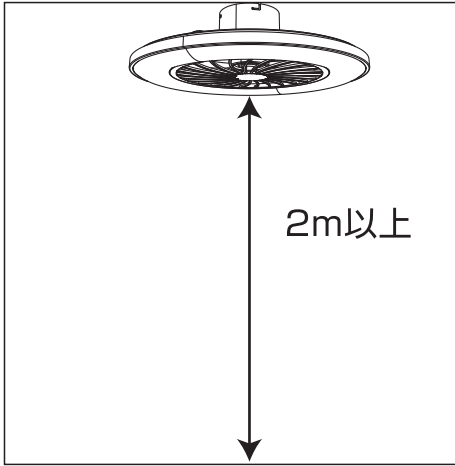
取り付け場所を決める

■右記の寸法が確保できるところに取り付ける

取り付けの際には、取り付けの部屋の天井高が2m以上であることをご確認ください。取付面の強度を確認し、補強するか補強材の入っている場所に取り付けてください。

**警告**

●十分強度のあるところに確実に取り付けてください。
落下による、けがの原因になります。



2

天井の引掛シーリングを確認する

■下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。(ガタつきや破損が無いことを確認してください。)

○

パターンA

取り付けられる



引掛ローゼット 埋込ローゼット

△

パターンB

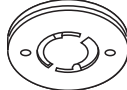
天井にネジ留めで取り付けられる



角型引掛シーリング 丸型引掛シーリング 丸型フル引掛シーリング

×

ハンガーのない埋込ローゼットは取り付けできません



これ以外の特殊な引掛けシーリングには取り付けできない場合があります。

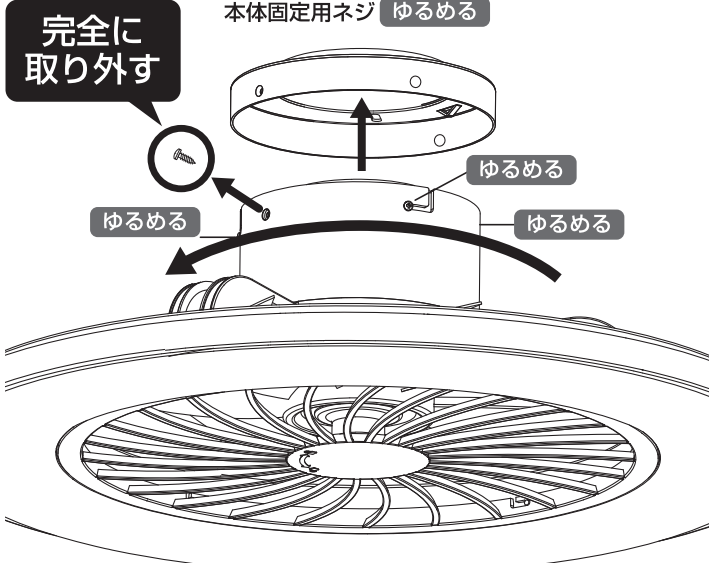
3

本体取付前の準備

本体固定用ネジ4本をゆるめてください。
うち一本は完全に取外してください。
矢印の方向に回して天井固定金具を取り外してください。ネジは最後に固定させる時に使用するので、なくさないようご注意ください。

**警告**

●重量物のため、必ず2人以上で作業を行ってください。
●取り付け、取り外しやお手入れの際には、必ず主電源を切る。
主電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

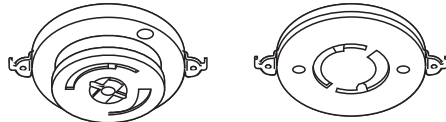


4 配線器具に取付プレートを取り付ける

○

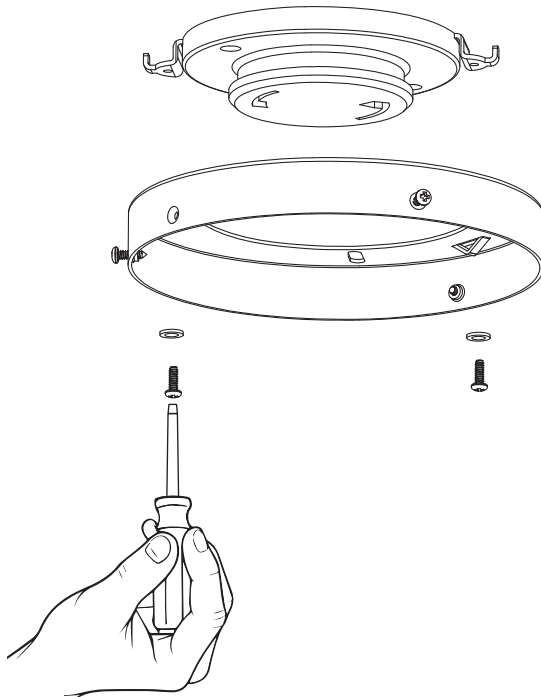
パターンA

引掛ローゼット・埋込ローゼットの場合



引掛ローゼット 埋込ローゼット

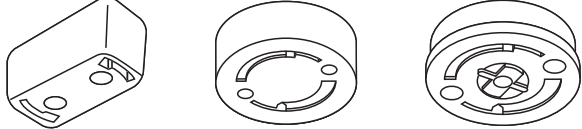
配線器具と天井固定金具の穴の位置を確認して付属の「天井取付用小ネジ」と「天井取付用ワッシャー」を使用して図のようにしっかりと取り付けてください。



△

パターンB

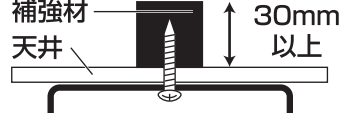
角形引掛シーリングの場合



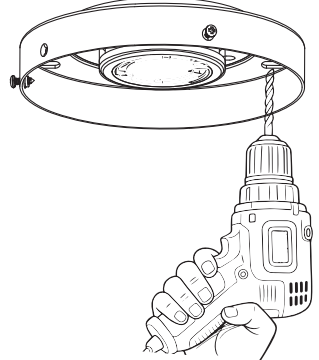
角型引掛シーリング 丸型引掛シーリング 丸型フル引掛シーリング

**警告**

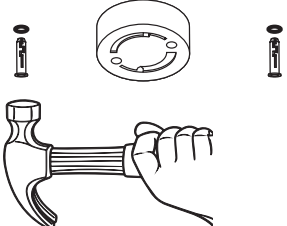
●図のネジの位置は一例です。
天井面の強度を十分に確認し、天井取付用ネジは必ず補強材のある場所に確実にとめてください。



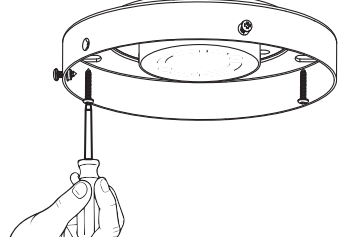
天井固定金具を配線器具が中心になるように位置取りし、ネジ穴に合わせて直径6mm、深さ30mmの穴を開けます。



付属の「天井取付用スリーブ」を打ち込んでください。



天井固定金具のネジ穴と天井取付用スリーブを「天井取付用ネジ」を使用してしっかりと取付してください。



5

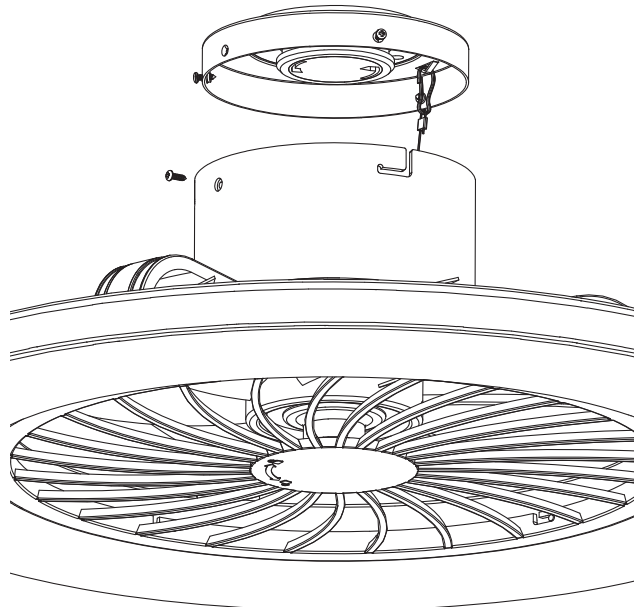
6

器具の取り外し方法

安全のため、必ずブレーカーを切ってから行ってください。

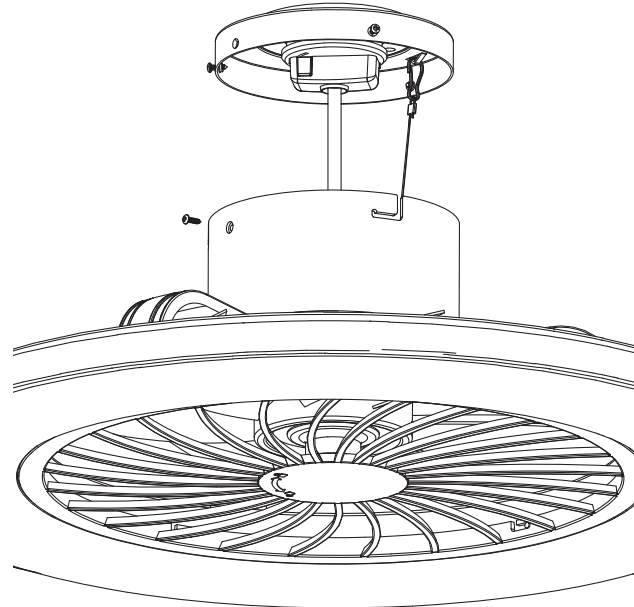
5 落下防止用ワイヤーの取り付け

本体に取り付けてある「落下防止用ワイヤー」を落下防止用ワイヤー引掛け穴にしっかりと取り付けてください。



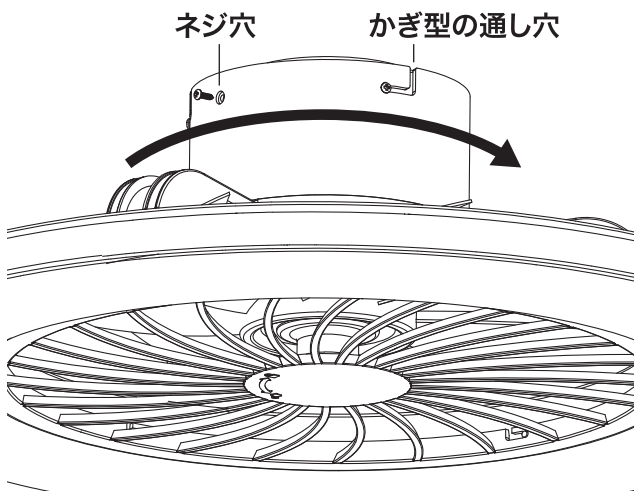
6 引掛けシーリングアダプターと配線器具の接続

本体の引掛けシーリングアダプターを配線器具に「カチッ」という音がするまでしっかり取り付けてください。



7 本体と天井固定金具の取り付け

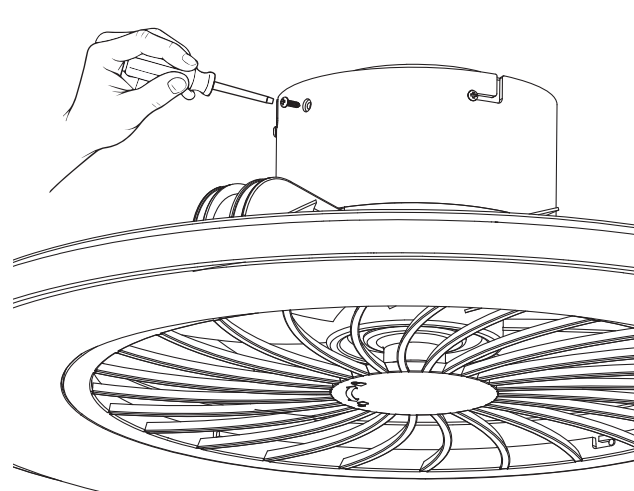
本体と天井固定金具をネジ穴に注意してしっかりと取り付けてください。かぎ型の通し穴の奥に固定できるように時計回りに回してください。取付後ネジ穴が見えることを確認してください。



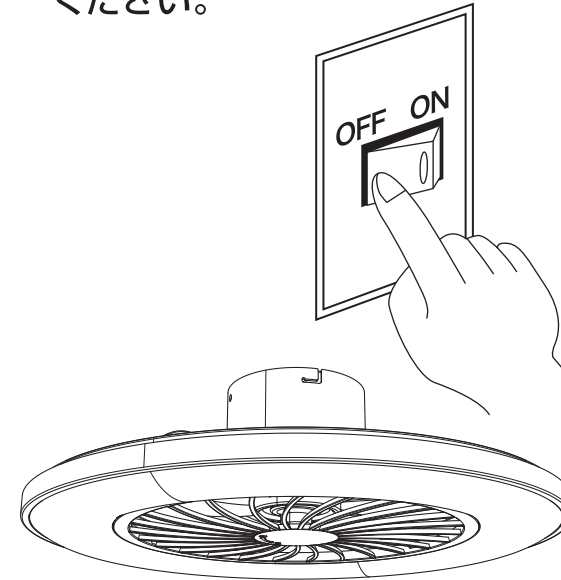
警告 ●本体取り付け時に接続ケーブルをはさまないようにする。
感電・火災の原因になります。

8 本体と天井固定金具の固定

本体固定用ネジ4本をしっかりと取り付けてください。本体が回転しない、ガタガタ・グラグラしないことを確認してください。



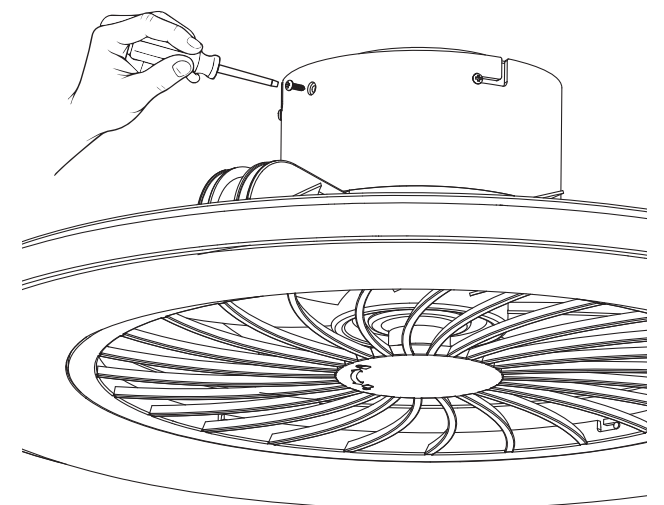
1 電源（壁スイッチなど）をオフにしてください。



警告

●取り付け、取り外しやお手入れの際には、必ず主電源を切る。
主電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

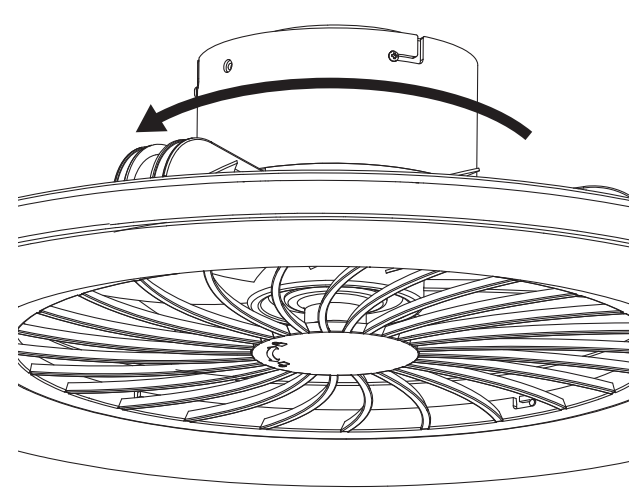
2 本体固定用ネジ4本をゆるめてください。うち一本は完全に取り外してください。



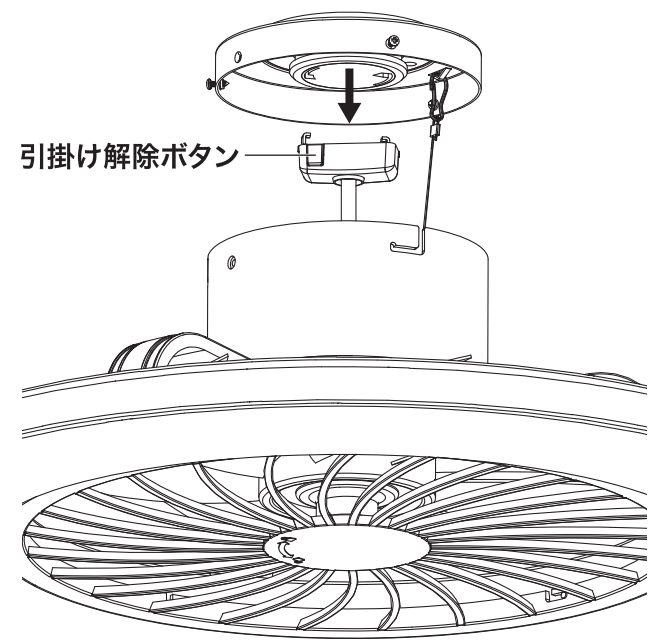
警告

●重量物のため、必ず2人以上で作業を行ってください。

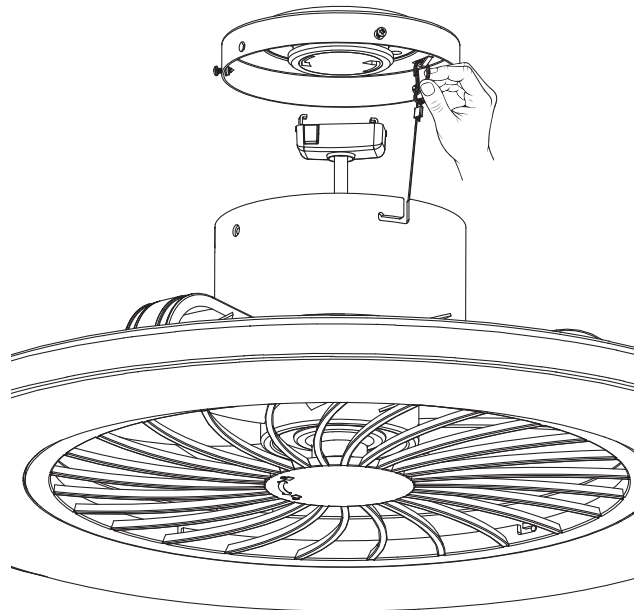
3 矢印の方向に回して、本体を取り外してください。



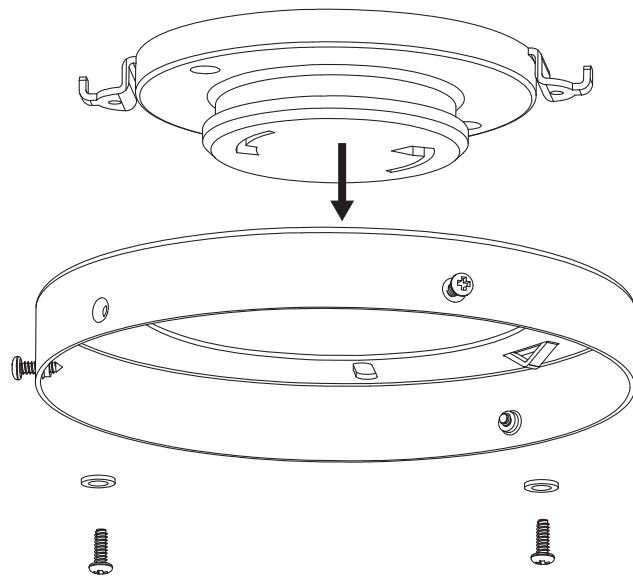
4 本体の引掛けシーリングアダプターと配線器具を引掛け解除ボタンを押しながら取り外してください。



5 「落下防止用ワイヤー」を天井固定金具の落下防止用ワイヤー引掛け穴から取り外してください。

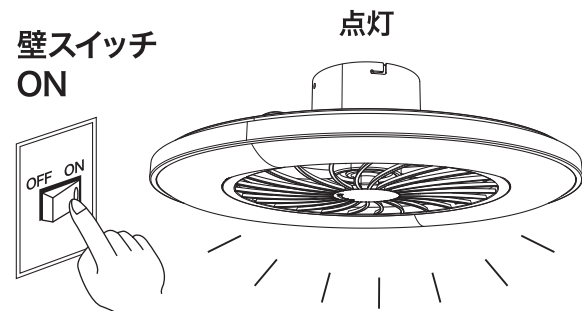


6 天井固定金具を天井から取り外します。

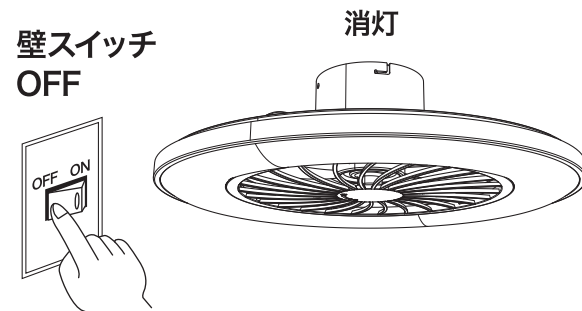


壁スイッチによる操作方法

■点灯・消灯する



前回の「明るさ」「風量」で起動します



現在(消灯直前)の「明るさ」「風量」を記憶して消灯します

※壁スイッチで切った最後の風量で運転します。
※壁スイッチがON状態で、リモコンでOFFにしていた場合、停電復旧後は、スイッチやリモコンを探す必要がないよう、停電前の状態で起動します。停電復旧後、勝手に起動しないようにするには、壁スイッチをOFFにしてください。

リモコンによる操作方法

リモコンの名称と操作方法

リモコンの送信部を本体に向けて、リモコンの各ボタンを押すことにより、次のように点灯状態が切り替わります。

常夜灯ボタン
常夜灯を点灯/消灯させます。

モード切替えボタン(3モード)
100%の明るさでそれぞれ点灯させます。

RELAX	電球色
LIVING	白色
WORK	昼光色

明るさ調節ボタン
明るさを5段階で調光させます。
※上限になるとビピッと鳴ります。

暖色ボタン
電球色のあたたかいあかりに調光させます。
※上限になるとビピッと鳴ります。

風向き切替ボタン(3秒長押し)
上向きと下向きの風向きを切り替えます。

風量調節ボタン
風量を6段階で強弱と調節できます。
※上限になるとビピッと鳴ります。

送信部

LEDタイマーボタン(3秒長押し)
おやすみタイマーを設定できます。

音	ビッ	ビピッ	ビー
時間	30分	60分	解除

LED 電源ボタン
照明を点灯/消灯させます。
※メモリーされた明るさで点灯します。
※常夜灯点灯時は点灯になります。

白色ボタン
昼光色のさわやかなあかりに調光させます。
※上限になるとビピッと鳴ります。

ファンタイマーボタン(3秒長押し)
おやすみタイマーを設定できます

音	ビッ	ビピッ	ビビピッ	ビビビッ	ビー
時間	1時間	2時間	4時間	8時間	解除

リズムボタン
風量に強弱をつけ、自然な風を演出します。

音	ビッ	ビピッ
リズムモード	解除	起動

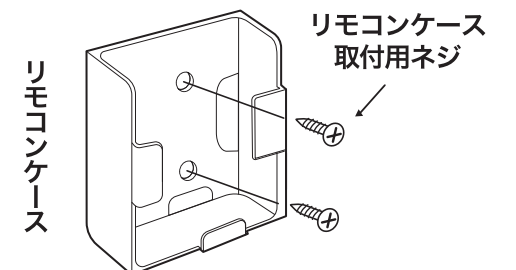
ファン電源ボタン
ファンを運転/停止させます。
※メモリーされた速さで運転します。

切り忘れ防止機能
最後に操作してから約12時間経過すると、ファンの運転が自動的に停止します。

※リモコン操作有効距離は直線距離8mまでになります。(障害物がない場合)

リモコンケースを壁等に取り付ける場合

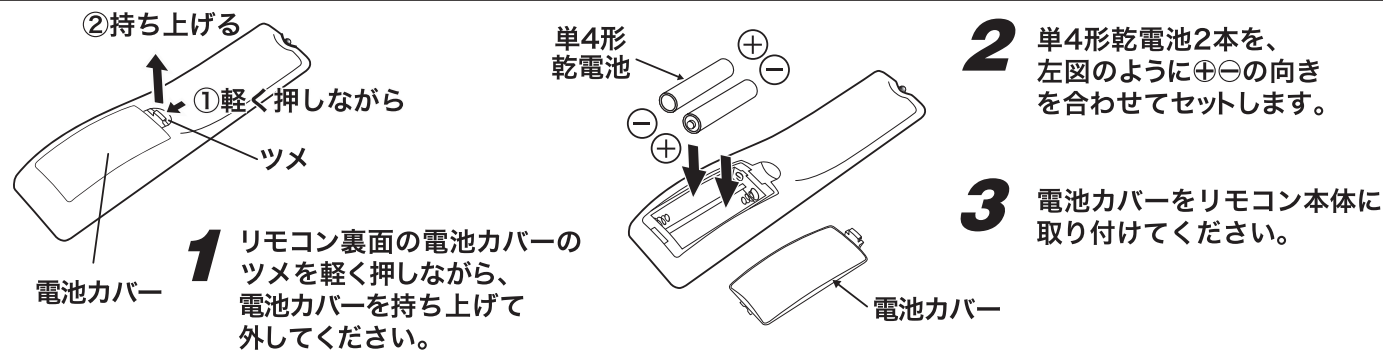
付属のネジでしっかり壁等に取り付けてください。リモコンケースに入れたままリモコン操作を行うと動作しない場合があります。その場合はリモコンケースからリモコンを取り出し、器具のリモコン受信部の方へ向けて操作してください。



リモコン使用上のご注意

- 精密機器のため落とししたり、衝撃を加えたりしない。故障の原因になります。
本器具に付属のリモコンは、本製品専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
また、テレビやビデオのリモコンでは、照明器具は点灯しません。
- 照明器具にリモコンの信号が届く範囲で使用する。
 - 部屋の温度によっては、リモコンが動作しづらいことがあります。
 - 天井や、壁、床の色や材質によってはリモコンが動作しづらいことがあります。
 - 乾電池の耐用年限は、マンガン乾電池1日10回使用の場合で約6ヶ月です。(目安)
- リモコンは器具に向けて操作する。
リモコンの周囲にしゃへい物がある場合、器具が作動しませんので、しゃへい物を取り除いて再度ボタンを押してください。
- 壁スイッチで電源を切った場合及び停電の場合は、リモコンで操作しても起動しません。

電池の入れかた



乾電池を安全にお使いいただくために

液漏れ、発熱、発火、誤飲による大けがや失明を避けるため、以下のことをお守りください。

警告

- 電池からもれた液体が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに大量の水道水などで洗い流した後、直ちに医師の治療を受ける。
- 機器の指示に従って、⊕と⊖を正しく入れる。
- 電池は充電しない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、機器から取り出しておく。
電池を入れたままにしておくと液漏れの危険があります。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- ショートさせたり、分解したり、加熱したり、火に入れたりしない。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。誤って飲み込んだ場合は、すぐ医師へ相談する。
- 電池の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐに大量の水道水などで洗い流す。
- 電池の⊕⊖を針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。

注意

- 外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしない。
- 落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 電池を廃棄する場合、自治体の条例などの定めがあるときは、その指示に従う。
- 充電式(ニカド・ニッケル水素など)電池を使用しない。機器が持っている性能を発揮できないおそれがあります。
- 照明器具には耐用年限があり、設置して8～10年経つと外観に異常が無くても内部の劣化が進行するので、点検・交換する。
点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
※使用条件は周囲温度30℃、一日10時間点灯。(JIS C8105-1 解説による。)

故障かなと思ったら

「ジー」という音が聞こえる	▶	本製品を調光使用中の際に、まれに「ジー」という音が聞こえる場合があります。これは調光時の電流の変化に応じて発生する音であり、異常ではありません。
「ピシ・ピシ」「ポツ・ポツ」という音が聞こえる	▶	点灯中や消灯直後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」「ポツ・ポツ」という摩擦音が生じることがあります。
雑音が入ったり、リモコンを操作しても作動しない	▶	機器の近くでラジオや赤外線リモコン方式の電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても点灯しない場合があります。 ラジオや赤外線リモコン方式の電気機器から離してご使用してください。
乾電池を入れても作動しない	▶	●ニッカド電池などの充電式乾電池は使用できません。 ●乾電池は、新しい単4形乾電池をご使用ください。 ●乾電池の⊕と⊖の極性を正しく入れてください。 ●羽根が正しく取り付けられていない場合があります。 ●羽根キャップが正しく取り付けられていない場合があります。 ●切り忘れ防止機能がはたらいっている可能性があります。 リモコンのファン電源ボタンを押して、運転を再開してください。
ファンの羽根がまわらない	▶	

ご使用上に関するお知らせ この症状は故障ではありません。

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみが照明器具から発生することがあります。
- 非常に短い停電があると、点灯状態が変わる場合があります。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一型番・品番でも製品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は交換できません。
- 機器の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

愛情点検 長年ご使用の場合は商品の自主点検をおすすめします。

	こんな症状はありませんか？ ●スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。 ●本体や配線部品を動かすと点滅する。 ●こげくさい臭いがする。 ●点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。 ●器具取り付け部に変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。	ご使用中止 このような症状がある場合には、故障や事故の防止のため、ただちに電源を切り、ご使用を中止し、販売店もしくは弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
--	--	---

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売証明書や領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例：業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

●本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】5年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

●設計上の標準使用期間とは

※運転時間や温度・湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件 日本工業規格JIS C 9921-1及び(一社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	AC100V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	
想定時間など	天井扇 運転時間 運転回数 運転日数 スイッチ操作回数	10h/日 5回/日 180日/年 900回/年	

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としています。

「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、
電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

ご使用上に関するお知らせ 故障や異常ではありません。

故障や異常ではありません。

■器具自体の留意点

- 下記の場合において回転数に誤差が生じます。あらかじめご了承ください。
- ・基準回転数において±10%程度の範囲で誤差が生じます。
 - ・電圧変動。
 - ・羽根の重量バラツキ。
 - ・室温の変化。(基準回転数は室温25℃にて測定)

■ 周圀の影響

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
- リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
- トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。

MEMO